

2019年度

さくらんぼ



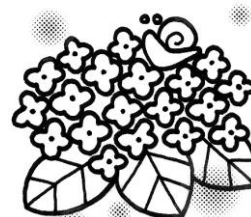
7・8月号

社会福祉法人 舞鶴市社会福祉協議会

舞鶴こども発達支援施設「さくらんぼ園」(Tel.64-5798・FAX62-9171)

## 子どもには優しい目を

5月下旬、今年度1回目の親子療育(2回目は2月に予定)を行いました。保護者の皆様には、さくらんぼ園でのお子さんの姿(楽しんだり、がんばったりしている姿、普段見られない一面)を見ていただけたのではないのでしょうか。また、お子さんと一緒に遊び、楽しい時間を共有されたのではないのでしょうか。私もときどき遊びの様子を見に部屋に入りました。



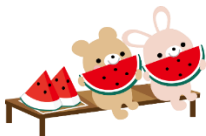
すると、お母さんたちは、お子さんの活動している様子を微笑ましく見ていたり、少し心配そうに見ていたりされておられました。その顔は、「母親の顔」でした。子どもと少し離れたところから見守るお母さん方の顔を見て、お子さんとしっかりつながっているなあと思いました。5月の「園だより」に、家庭は安心できる「基地」であってほしいということを書きましたが、そういう家庭には、子どもを見守る優しい目があるのだらうと思いました。

また、6月は、子どもが通っている保育所(園)、幼稚園、こども園の先生方に公開療育に参加していただきました。先生たちには、子どもたちが元気いっぱい遊具を使って遊んだり、自分に与えられた課題に集中して取り組んだりしている様子を参観していただきました。子どもたちの活動の様子を見る先生たちの顔は、「先生の顔」でした。「初めの自由あそびのときから、全身を使ってダイナミックに遊んでいる〇〇くんの表情がとても楽しそうで、自然と大きな声が出ている姿を見て、私も嬉しい気持ちになりました。」「落ち着いて一つのことに取り組み、とても楽しい表情と、出始めた言葉を使い、先生とのやり取りを楽しんでいる姿が見られ、感動しました。」これは、参観された先生の感想です。

子どもは、家庭、通っている園等、そして、さくらんぼ園、それぞれで育っています。「育ち」という観点で見た場合、それぞれに役割がありますが、共通して大事なことは、親としての、先生としての、子どもを見守る優しい目をもっているということだと思います。子どもは、安心して育っていけるからです。親子療育での母親と公開療育での先生たちを見て、そう思いました。

今日(6月26日)、近畿地方もやっと梅雨入りしました。昭和26年の発表以来、最も遅い梅雨入りだそうです。適度な雨は必要ですが、蒸し暑いのはご免です。

7月もよろしくお願いたします。



# 7月・8月 療育表



月	火	水	木	金
1 午前療育 午後療育	2 母 午前療育 午後療育	3 親 午前療育 午後療育	4 教 午前療育 午後療育	5 室 午前療育 午後療育
8 午前療育 午後療育	9 午前療育 午後療育	10 午前療育 午後療育	11 午前療育 午後療育	12 午前療育 午後療育
15 海の日 午前療育 午後療育	16 午前療育 午後療育	17 午前療育 午後療育	18 午前療育 午後療育	19 午前療育 午後療育
22 灘先生来園 午前療育 午後療育	23 午前療育 午後療育	24 午前療育 午後療育	25 午前療育 午後療育	26 午前療育 午後療育
29 午前療育 午後療育	30 園内学習会 午前療育 午後療育	31 午前療育 午後療育	8/1 午前療育 午後療育	2 午前療育 午後療育
5 午前療育 午後療育	6 午前療育 午後療育	7 午前療育 午後療育	8 午前療育 午後療育	9 午前療育 午後療育
12 振替休日	13 お盆休み	14 お盆休み	15 お盆休み	16 午前療育 午後療育
19 午前療育 午後療育	20 午前療育 午後療育	21 午前療育 午後療育	22 灘先生来園 午前療育 午後療育	23 午前療育 午後療育
26 午前療育 午後療育	27 午前療育 午後療育	28 午前療育 午後療育	29 午前療育 午後療育	30 午前療育 午後療育

## 予 定

\*作業療法士灘先生 来園日

7月22日(月)

8月22日(木)

9月 6日(金)・18日(水)

(9月6日は保護者学習会を計画しています。)

\*母親教室のお知らせ

7月1日(月)～5日(金)です。

## お 願 い

日差しが強くなり、気温もどんどん上昇する日があると思います。必ず、水筒を持たせて頂くようお願いいたします。

同時に、汗拭き用タオルもリュックに入れてください。

また、降雨等の気象状況により、警報が出た場合の対応について、別紙の内容を確認して下さるようお願いします。



6月は公開療育で幼稚園や保育園(所)・こども園より、先生方に来園していただきました。

さくらんぼ園での遊びやこどもたちの姿を見てもらうことで新たな発見があり、有意義な時間が持てました。今後も必要に応じて並行通園先と連携をとりながら、子ども達の成長発達の支援をすすめてまいります。

主任 佐藤 育代